

ピロリ菌検査の流れ

【9月】

【本通知文及び「希望調査書（同意書）」が自宅に届く】
保護者の皆様は、検査の流れを確認いただき、希望調査書（同意書）をご記入ください。

【9月28日】

【希望する】
令和4年9月28日まで に
同封の希望調査書をご投函ください。

【希望しない】
令和4年9月28日まで に
検査を希望しない場合も
同封の希望調査書をご投函ください。

市立中学校

その他の中学校

終了

【10月中旬】

【尿検査キットを **学校から配布**】
尿検査キットと
提出方法の説明文を配布します。
※不都合な場合は、保健センターへご相談ください。

【尿検査キットを **自宅へ郵送**】
保健センターから尿検査キットと
提出方法の説明文を郵送します。

尿検査日の
2～3日前

【10月下旬】

【尿容器を **学校へ提出**】
尿容器に氏名を記載し、提出してください。

【尿容器を **保健センターへ提出**】
尿容器に氏名を記載し、提出してください。

尿検査日

【検査会社が検査】

【11月末】

【結果通知】
保健センターから保護者様宛に検査結果を郵送します。（学校に個人結果は報告しません。）

尿検査から
約1か月後

【尿検査 陽性】
ピロリ菌に感染している可能性があります。
結果通知に同封の協力医療機関に御相談ください。

【尿検査 陰性】
ピロリ菌に感染していないと考えられます。

検査終了

【協力医療機関の医師と相談の上、二次検査を実施】

16歳以降に、二次検査（胃内視鏡検査を実施し、確実にピロリ菌がいるかどうかの検査）について協力医療機関でご相談されることをお勧めします。

※二次検査、除菌治療等に関わる費用については、医療機関にご相談ください。

16歳になってから胃内視鏡検査を実施し、除菌（内服）に至った場合は、保険適用に該当しますので、阿南市では、こども医療助成制度が使えます。

（18歳まで医療費が無料）



【ピロリ菌】

【留意事項】

- ピロリ菌は、胃がんの原因となりうる細菌ですが、発症までには長い時間がかかります。中学生の時に発見されてもすぐには発症することはないと言われています。尿検査を受けることで、自覚症状が出る前にピロリ菌の感染の有無を確認し除菌につなげることができます。尿検査には、痛みや副作用の心配がなく、身体的な影響はありません。
- ピロリ菌の感染以外では、喫煙や食生活などの生活習慣が胃がん発症のリスクを高めるとされています。食生活については、塩分の多い食品の過剰摂取が指摘されています。